

News Release

2024年7月25日

東日本高速道路株式会社発行の「サステナビリティボンド」への投資について

JESCOは、このたび、東日本高速道路株式会社（以下、「同社」という）が発行するサステナビリティボンド(1)（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB 廃棄物処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）(2)の達成に貢献するように努めています。

本債券の発行による調達資金は、同社が担う高速道路事業に充当され、「地域活性化」「災害対策」「交通安全の推進」「環境保全」「気候変動への適応」などの社会貢献活動に活用されます。高速道路事業は、国連の策定する持続可能な開発目標（SDGs）のうち、目標「3：すべての人に健康と福祉を」、「目標8：働きがいも経済成長も」、「目標9：産業と技術革新の基盤をつくろう」、「目標11：住み続けられるまちづくりを」、「目標13：気候変動に具体的な対策を」の達成にも貢献します。

今後もサステナビリティボンドなどの ESG(3)投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

(1) サステナビリティボンドとは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券のこと

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

(3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：東日本高速道路株式会社第114回社債

（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）

発行額：総額500億円

期間：5年（2029年7月25日償還）

<連絡先>

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

管理部 経理課 長谷川・本田（03-5765-1914）